

2020年度(令和2年度)下水道事業の決算見込みの概要

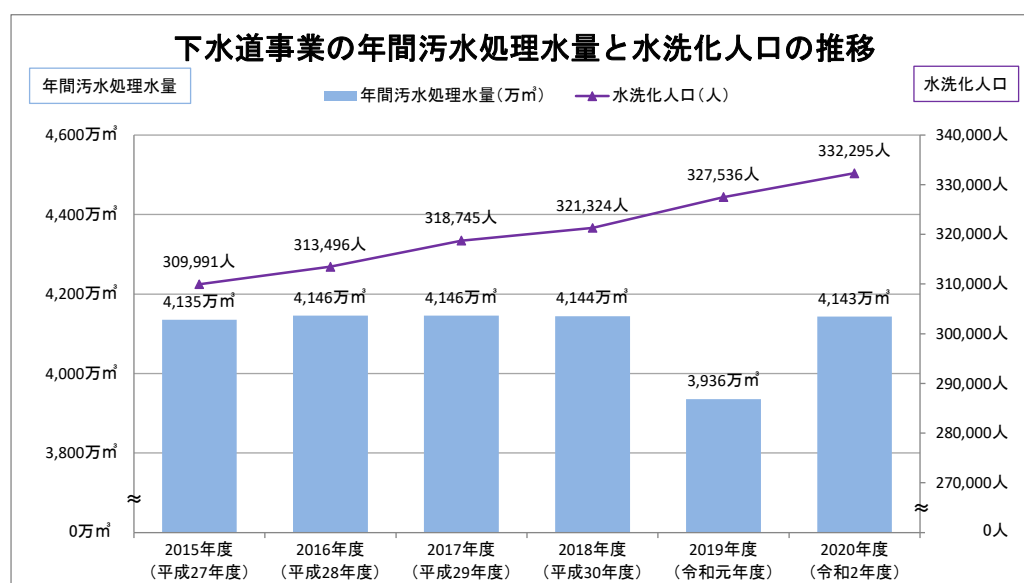
2020年度(令和2年度)下水道事業の決算見込みの概要をお知らせします。

下水道事業

1 業務状況

下水道事業の業務状況は、次のとおりです。

事 項	2020年度 (令和2年度)	2019年度 (令和元年度)	増 減
処 理 区 域 内 人 口	350,448 人	347,322 人	3,126 人
人 口 普 及 率	75.3 %	74.2 %	1.1 點
水 洗 化 人 口	332,295 人	327,536 人	4,759 戸
水 洗 化 世 帯 数	151,912 世帯	148,072 世帯	3,840 世帯
汚 水 処 理 水 量	41,431,764 m ³ /年	39,361,810 m ³ /年	2,069,954 m ³ /年
一 日 平 均 汚 水 処 理 水 量	113,512 m ³ /日	107,546 m ³ /日	5,966 m ³ /日



2 建設改良事業の概況

2020年度(令和2年度)に実施した主な建設改良事業は、次のとおりです。

○公共施設整備事業【20億4,008万円】

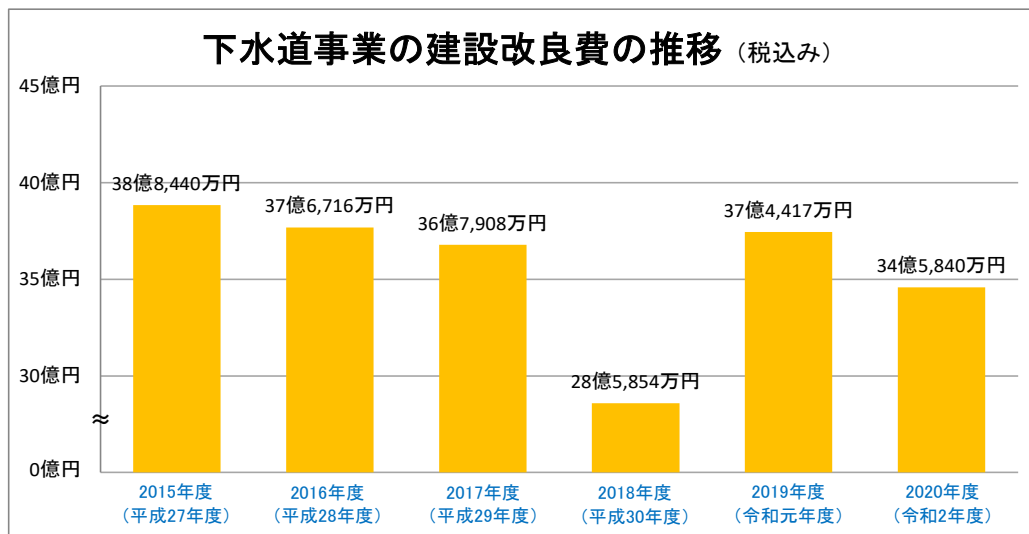
松永浄化センター管理棟中央監視装置電気設備工事
機織排水区雨水貯留施設築造工事(その2) 外

○単独施設整備事業【12億1,060万円】

下水道施設改築工事(2-3) 外

○流域下水道整備事業【1億9,228万円】

芦田川流域下水道建設負担金



松永浄化センター管理棟中央監視装置電気設備工事



機織排水区雨水貯留施設築造工事(その2)

3 財政状況等

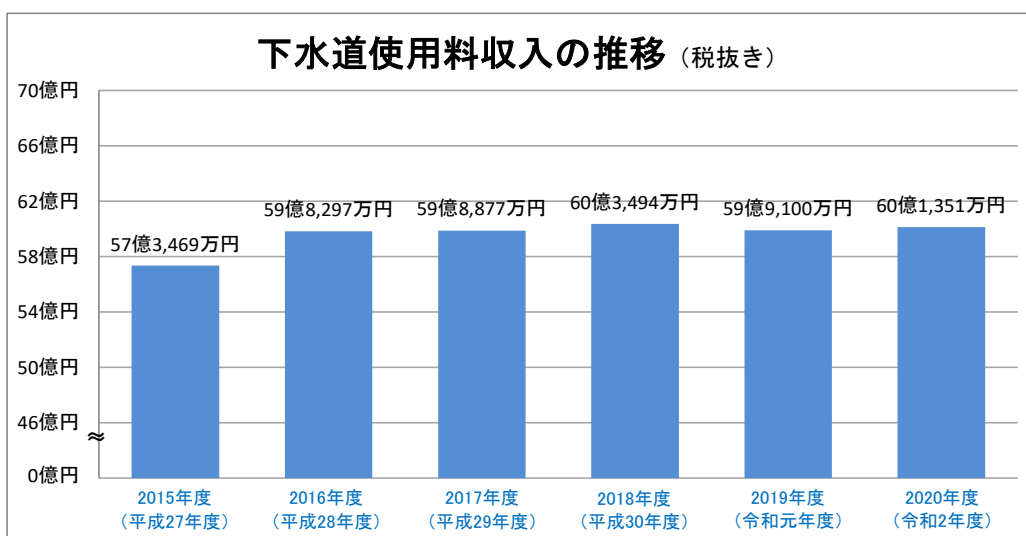
(1) 収益的収支(下水道使用料の収納や汚水の浄化などに伴い発生する収入と支出)

本年度の経営収支状況について、事業収益は、他会計負担金などが減少したものの、下水道使用料や下水道用地の売却による特別利益が増加したことなどにより、前年度と比較して、9,724万円(0.8%)増加し、117億9,434万円となりました。

一方、事業費用は、委託料や減価償却費などが増加したものの、支払利息や損害賠償債権に対する貸倒引当金繰入額による特別損失などが減少したことにより、前年度と比較して、2億3,066万円(2.3%)減少し、99億866万円となり、差引18億8,568万円の当年度純利益を計上しました。

(税抜き)

事 項	2020年度 (令和2年度)	2019年度 (令和元年度)	増 減
収 益 的 収 入	117億9,434万円	116億9,710万円	9,724万円
(うち、下水道使用料収入)	(60億1,351万円)	(59億9,100万円)	(2,251万円)
(うち、繰入金)	(35億1,170万円)	(35億4,002万円)	(△2,832万円)
収 益 的 支 出	99億866万円	101億3,932万円	△2億3,066万円
差 引	18億8,568万円	15億5,778万円	3億2,790万円

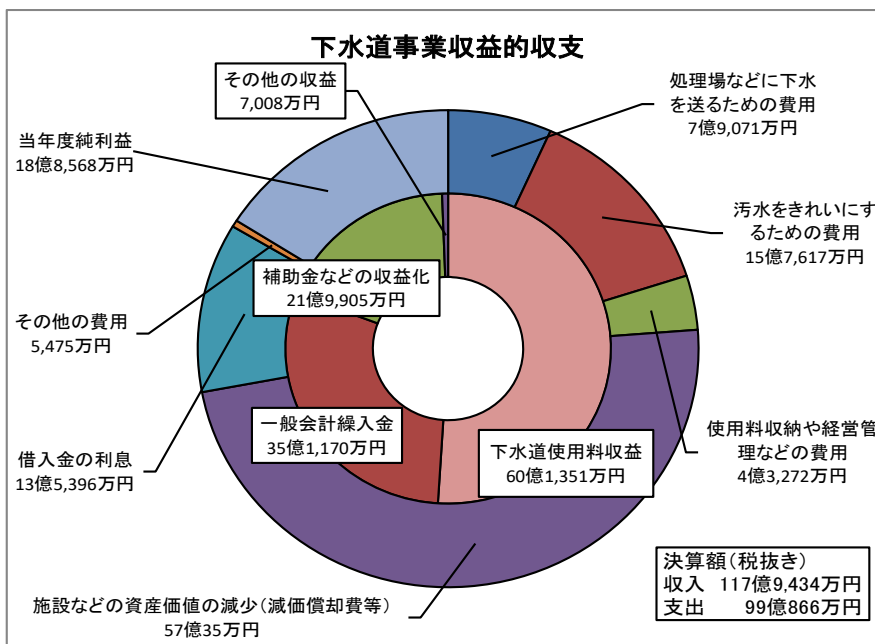


下水道事業損益計算書

【2020年(令和2年)4月1日から2021年(令和3年)3月31日まで】

(税抜き)

科 目		決 算 額	円グラフの表示
営業収益	下水道使用料	60億1,351万円	下水道使用料収入
	他会計負担金	15億4,204万円	一般会計繰入金
	その他営業収益	43万円	その他の収益
営業費用	管渠費	3億3,124万円	処理場などに下水を送るための費用
	ポンプ場費	3億9,313万円	
	処理場費	2億3,006万円	汚水をきれいにするための費用
	排水設備費	6,634万円	処理場などに下水を送るための費用
	流域下水道費	13億4,611万円	汚水をきれいにするための費用
	業務費	2億2,031万円	使用料収納や経営管理などの費用
	総係費	2億1,241万円	
	減価償却費	56億8,306万円	施設などの資産価値の減少
資産減耗費	1,729万円		
営 業 利 益		△9億4,397万円	
営業外収益	受取利息	47万円	その他の収益
	他会計負担金	19億6,966万円	一般会計繰入金
	長期前受金戻入	21億9,905万円	補助金などの収益化
	雑収益	337万円	その他の収益
営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	13億5,396万円	借入金の利息
	雑支出	5,061万円	その他の費用
経 常 利 益		18億2,401万円	
特別利益	固定資産売却収益	6,574万円	その他の収益
	その他特別利益	7万円	
特別損失	固定資産譲渡損	5万円	その他の費用
	過年度損益修正損	409万円	
当 年 度 純 利 益		18億8,568万円	



(2) 資本的収支(下水道施設の建設・改良などにかかる収入と支出)

資本的収入は、企業債(借入金)などにより、46億2,739万円となりました。

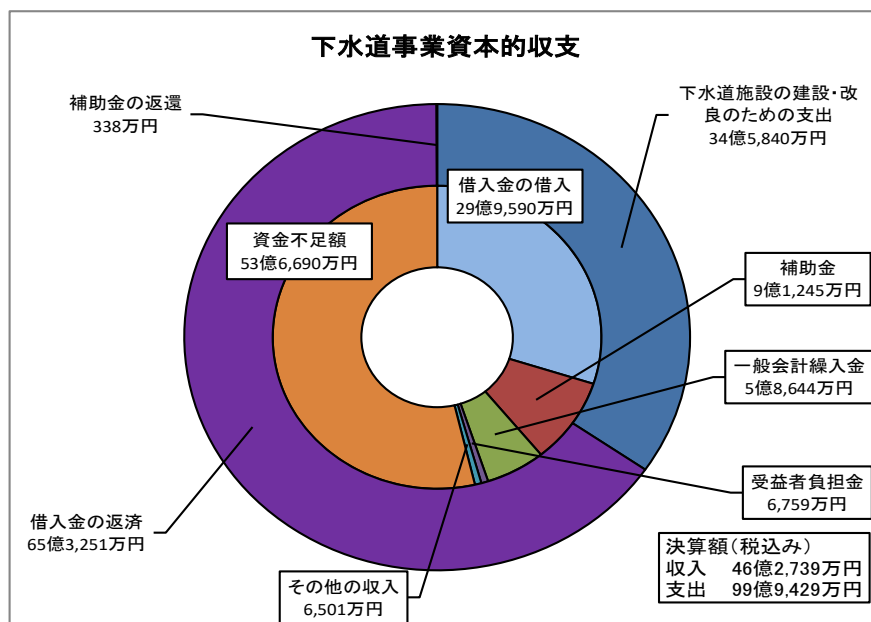
資本的支出は、建設改良費や企業債償還金(借入金の返済金)により、99億9,429万円となりました。

資本的収入が資本的支出に不足する額は、53億6,690万円となり、積立金などで補てんしました。

また、資金残高は前年度と比較して、2億3,655万円増加し、17億1,350万円となりました。

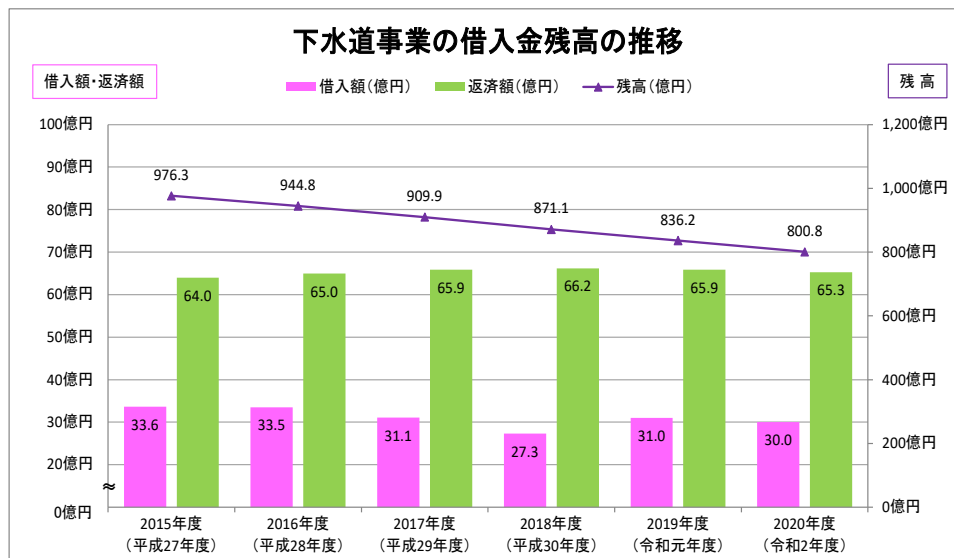
(税込み)

科 目	決 算 額	円 グ ラ フ の 表 示
資本的収入	46億2,739万円	
企業債	29億9,590万円	借入金の借入
国庫補助金	9億1,245万円	補助金
出資金	5億8,644万円	一般会計繰入金
工事負担金	4,385万円	その他の収入
受益者負担金	6,759万円	受益者負担金
受益者分担金	749万円	その他の収入
固定資産売却代金	1,367万円	
資本的支出	99億9,429万円	
建設改良費	34億5,840万円	下水道施設の建設・改良のための支出
企業債償還金	65億3,251万円	借入金の返済
国庫補助金返還金	338万円	補助金の返還
差 引	53億6,690万円	不足額



(3) 借入金の状況

借入金の残高は、前年度に比べて35億3,661万円(4.2%)減少し、800億8,197万円となりました。



(4) 貸借対照表

下水道事業の財政状態を示す貸借対照表は、次のとおりです。

下水道事業貸借対照表

【2021年(令和3年)3月31日】

(税抜き)

資 産 の 部		負 債 の 部	
固定資産	1,659億5,617万円	固定負債	737億3,238万円
有形固定資産	1,590億8,535万円	企業債	735億668万円
無形固定資産	68億5,819万円	引当金	2億2,570万円
投資その他の資産	1,263万円	流動負債	81億8,698万円
流動資産	33億2,520万円	企業債	65億7,529万円
現金及び預金	29億4,218万円	未払金	15億6,351万円
未収金	3億8,293万円	引当金	3,386万円
その他流動資産	9万円	その他流動負債	1,432万円
		繰延収益	648億2,032万円
		長期前受金	648億2,032万円
		資 本 の 部	
		資本金	180億5,904万円
		資本金	180億5,904万円
		剰余金	44億8,265万円
		資本剰余金	10億3,920万円
		利益剰余金	34億4,345万円
		(うち当年度純利益)	(18億8,568万円)
合 計	1,692億8,137万円	合 計	1,692億8,137万円

(5) キャッシュ・フロー計算書

下水道事業の現金・預金の増減を示したキャッシュ・フロー計算書は、次のとおりです。

(税抜き)

項 目	現 金 ・ 預 金 の 増 減
前年度末の現金・預金の残高	31億9,379万円
業務活動によるキャッシュ・フロー (下水道使用料の収納や汚水の浄化などに伴う現金・預金の収支)	52億9,031万円
投資活動によるキャッシュ・フロー (下水道施設の建設・改良などに伴う現金・預金の収支)	△25億9,175万円
財務活動によるキャッシュ・フロー (資金の調達や返済に伴う現金・預金の収支)	△29億5,017万円
当年度末の現金・預金の残高	29億4,218万円